

付 議 第 2 号

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則の一部を改正する規則議案

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則（昭和48年高知県教育委員会規則第6号）の一部を別紙のとおり改正することについて、議決を求めます。

高知県教育委員会事務委任等規則（平成4年教育委員会規則第1号）

第2条 教育委員会は、次に掲げる事務を除き、その権限に属する事務を教育長に委任する。

（3）規則及び訓令を制定し、又は改廃する。

教育委員会規則

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成31年3月 日

高知県教育長 伊藤 博明

高知県教育委員会規則第 号

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置
に関する規則の一部を改正する規則

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則（昭和48年高知県教育委員会規則第6号）の一部を次のように改正する。

本則の表高知県立山田高等学校の項を次のように改める。

高知県立山田高等学校	本校	全日制の課程 定時制の課程	普通科 商業に関する学科 ビジネス探究科 その他専門学科 グローバル探究科 普通科
------------	----	----------------------	--

附 則

（施行期日）

- 1 この規則は、平成32年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則による改正前の高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則の規定により設置された高知県立山田高等学校の全日制の課程の商業科（以下この項において「商業科」という。）は、この規則による改正後の高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則の規定にかかわらず、平成32年3月31日に商業科に在学する者が商業科に在学しなくなるまでの間、なお存続するものとする。

高知県教育委員会規則

◎高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則の一部を改正する規則

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の 設置に関する規則の一部を改正する規則議案説明

1 一部改正の目的と内容

高知県立山田高等学校（全日制）は、これまで香美市や地元小中学校、高知工科大学との連携を図り、様々な取組を展開している。

こうした取組については、地域や小中学校からの期待も大きく、香美市の小中学校で培ってきた探究的な学習を高等学校全体として更に深化・発展させるため、高知県立山田高等学校（全日制）の学科改編についての検討を行った結果、グローバル探究科を新たに設置し、従来の商業科をビジネス探究科へ科名変更することで、普通科と併せた3学科体制とするものである。

2 施行期日

平成32年4月1日とする。

新 旧 対 照 表

新

旧

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則(抜粋)

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則(抜粋)

県立高等学校にそれぞれ次の分校並びに課程、学科及び科を置く。

県立高等学校にそれぞれ次の分校並びに課程、学科及び科を置く。

学 校	本・分校	課 程	学 科 及 び 科
略	略	略	略
高知県立山田高等学校	本校	全日制の課程	普通科 商業に関する学科 <u>ビジネス探究科</u> その他専門学科 <u>グローバル探究科</u>
		定時制の課程	普通科
略	略	略	略

学 校	本・分校	課 程	学 科 及 び 科
略	略	略	略
高知県立山田高等学校	本校	全日制の課程	普通科 商業に関する学科 <u>商業科</u>
		定時制の課程	普通科
略	略	略	略

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則の一部改正の概要

【改正の主なポイント】

高知県立山田高等学校（全日制）の学科について、下記のとおり学科改編する。

- ・「グローバル探究科」の新設（2学級・80人）
- ・「商業科」を「ビジネス探究科」に科名変更
- ・平成32年度からスタート（「普通科」・「ビジネス探究科」・「グローバル探究科」の3学科）

1 学科改編する理由

山田高等学校の学科改編については、意見公募（パブリックコメント）を実施したうえで、平成30年10月に決定した県立高等学校再編振興計画「後期実施計画」において明記されている。

なお、この県立高等学校再編振興計画「後期実施計画」については、平成29年10月から計18回の教育委員会協議会を開催し、地域や学校関係者などからの意見を聴きながら策定したものである。

〔県立高等学校再編振興計画「後期実施計画」からの抜粋〕

山田高等学校（全日制）においては、「香美市学園都市構想」を具現化するために、地元自治体や小中学校、高知工科大学との連携を図り、様々な取組を展開している。

また、地域課題発見解決学習や地場産品を活用した商品開発、地元企業との協働事業などにも積極的に取り組んでおり、国公立大学への現役進学者数も年々増加するとともに、就職内定率は5年連続100%を達成している。

こうした実績を踏まえ、かつ地域や中学校からの期待感も大きいことから、地元自治体の小中学校で培ってきた探究的な学習^{※1}を学校全体として更に発展・深化させ、高知工科大学と県教育委員会の連携協力のもと、高知工科大学との共同プログラム開発を含め、高大接続を図るための学科として「探究科（案）」を平成32年度から新設することとする。

2 学科改編の全体像（新たな学科を1科設置し、3学科とする）

山田高等学校においては、「香美市学園都市構想」を踏まえ、香美市の小学校・中学校で培ってきた探究的な学習を同市に設置されている高知工科大学の協力を得ることにより、研究・学習へと発展・深化させ、学校教育における探究的な学習を地域で完成させることが求められている。

よって、学校全体で探究的な学習をこれまで以上に実践・推進していくこととし、さらに、探究的な学習をより多くの時間をかけ実践する学科として、新たに「グローバル探究科」を平成32年度から設置し、グローバルな視野を持ち、世界・日本・地域の課題解決に取り組む人材を育成することとする。

なお、新学科設置を契機にこれまでの普通科及び商業科（科名を「ビジネス探究科」へ変更）の教育内容も充実させ、3学科の特色を活かし、小中高大連携のモデルとなる学校づくりを行う。

現行の学科		改編後の学科	
学科名	入学定員	学科名	入学定員
普通科	160	普通科	80
商業科	40	ビジネス探究科	40
		グローバル探究科	80

3 現状

(1) 学科別の入学状況

学科名	入学定員	入学者数								
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
普通科	160	129	121	143	84	120	110	121	128	83
商業科	40	32	22	29	29	23	29	26	30	23
計	200	161	143	172	113	143	139	147	158	106
充足率 (%)		80.5	71.5	86.0	56.5	71.5	69.5	73.5	79.0	53.0

(2) 入学定員に対する全体の空定員の状況

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
空定員	39	57	28	87	57	61	53	42	94

4 3 学科の概要

【普通科】

- 「普通科」とは、普通教育に関する教科・科目を幅広く学習する学科である。一般的には2年次からコース制を実施しており、文系・理系や大学進学・就職対応などのコースを設けている。
なお、「普通科」においても、「専門教育を主とする学科」ほどではないが、学校及び生徒の事態等に応じて、特色ある学校設定教科・科目を置くことができることになっている。
- 山田高等学校の「普通科」では、2年次から文系・理系のコース制（学級編成）の実施を予定している。
なお、進路については、大学進学から就職まで、幅広い生徒のニーズに対応できる教育課程※₂を予定している。

【ビジネス探究科（商業に関する学科）】

- 「ビジネス探究科」は、「専門教育を主とする学科」の「商業に関する学科」に属している。
「商業に関する学科」では、普通教育に関する教科・科目については、精選して一定時間の学習を行うとともに、商業に関する専門教科の科目を卒業までに25単位以上学ぶことになる。
- 山田高等学校の「ビジネス探究科」では、実践的で探究的な学びによる「起業家育成プログラム」を実施する予定をしている。
なお、進路については、商業・情報・経営・経済等の分野への大学進学から就職まで対応できる教育課程を予定している。

【グローバル探究科（その他専門学科）】

- 「グローバル探究科」は、「専門教育を主とする学科」の「その他専門学科」に属している。
「その他専門学科」では、普通教育に関する教科・科目については、精選して一定時間の学習を行うとともに、専門教科の科目を卒業までに25単位以上学ぶことになる。
なお、山田高等学校の場合は、この専門をグローバルな視野を持って物事を探究する「グローバル探究」としている。
- 山田高等学校の「グローバル探究科」では、他の学科（普通科・ビジネス探究科）以上に探究的な活動の方法の習得や探究活動を行う時間などを確保し、「グローバル課題探究」など特色ある探究的な学びができるよう予定している。
なお、進路については、大学進学が中心となるため、理科を2科目以上学習したり、数学Ⅲや数学Cなども学習できる教育課程を予定している。

5 学科改編時の高知工科大学との連携した取組

※地元大学の施設利用や大学関係者からの教育活動への支援などを通して、山田高等学校の「探究的な学習」を更に深める。

- (1) 大学の公開講座を受講する。
- (2) 大学施設「クロススクウェア」も活用し、大学院生・大学生から探究活動への指導助言を受ける。
- (3) 大学の自然科学系サークルと連携協働した取組を行う。
- (4) 「エドテック※₃（ICT※₄を活用した効率の良い学習方法や教材）」の研究への指導助言を受ける。
- (5) 公民・理科・英語における学習プログラムの開発において指導助言を受ける。

【用語説明】

- (※1) 探究的な学習・知識獲得の過程に児童生徒が主体的に参加することによって、探究能力、科学概念、望ましい態度の形成を目指す活動。
- (※2) 教育課程・・・学校教育の目的や目標を達成するために、教育の内容を子供の心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した学校の教育計画。なお、編成主体は各学校。
- (※3) エドテック・・・「教育 (Education)」と「科学技術 (Technology)」を組み合わせた造語で、インターネットなどのICTを活用した教育サービスのこと。個に応じた教材の提供や蓄積した記録の有効活用など、様々な取組が効率的に実践できるようになる。
- (※4) ICT・・・「情報通信技術 (Information and Communication Technology)」の略であり、情報や通信に関する技術の総称。

参考資料

県立高等学校再編振興計画「後期実施計画」における山田高等学校の「振興に向けた取組」の抜粋

学校の振興に向けた取組
【全日制】
○進学拠点校としての取組 中部地域の東部（香長地区）の進学拠点校として、地域をテーマとした課題発見解決学習や授業における探究的な学習を推進する。 なお、新たに進学拠点校として新学科を設置することから、学校全体として国公立大学への進学者数 50 人以上を目標に取り組む。
○「探究科（案）」新設 「香美市学園都市構想」を踏まえ、香美市の小学校・中学校で培ってきた探究的な学習を学校全体としても更に発展・深化させる。その中で、高知工科大学と県教育委員会の連携協力のもと、高知工科大学との共同プログラム開発を含め、高大接続を図るための魅力ある「探究科（案）」を平成 32 年度から新設する。
○「普通科」の取組 進路希望別に特色ある教育課程を設け、現在の課題発見解決学習を更に進めるとともに、進学補習の強化やオンデマンド教材を活用した取組等の指導体制の充実を図る。
○「商業科」の取組 地域や地元企業と連携・協働し、高校 3 年間を通した「起業家育成プログラム」を開発・実践し、地域産業の担い手を育成する。また、高知工科大学経済・マネジメント学群との連携を推進するとともに、グローバル化・高度情報化に対応できる資質能力やスキルの育成に向けた指導体制の充実を図る。
【定時制】
○学力向上・進路保障 働きながら学ぶことや学び直しなど、様々な学習歴や多様なニーズのある生徒に応じた支援を行うとともに、社会性等の育成を図り、生徒の希望する進路の実現を支援する。具体的には、職場訪問や職業体験を実施するとともに、実社会で役立つ資格取得も推進する。
○生徒支援体制の充実 生徒会を中心とした学校行事の活性化や、生徒の発表機会を積極的に設けることで、多様な生徒の居場所づくりとしての役割を果たす。

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則の一部改正へのご意見に対する考え方

高知県立高等学校の分校並びに課程、学科及び科の設置に関する規則の一部改正について、平成 31 年 1 月 29 日（火）から平成 31 年 2 月 27 日（水）まで県民の皆様からのご意見を募集しましたところ、1 名の方から 1 件のご意見をいただきました。

お寄せいただいたご意見とご意見に対する考え方について、下記のとおり取りまとめましたので、公表します。

ご意見をお寄せいただいた方に厚くお礼申し上げます。

項目	番号	ご意見	ご意見に対する考え方
山田高等学校の学科改編について	1	<p>グローバル探究科で取り組もうとしている学習内容は、今後求められている学習内容を先取りするものとして、大いに評価できると考えます。</p> <p>この素晴らしい取組を成功させるために、優秀な生徒を預かりながらも、生徒や保護者の進路希望に応えられていない高知市内の高校を統廃合していただければと思います。</p>	<p>山田高等学校（全日制）のグローバル探究科においては、その期待に応えることができるよう、新学科の開設に向けて、年間計画の作成や授業の在り方の工夫などについて、準備を進めてまいります。</p> <p>ご指摘のありました高知市内の高等学校につきましては、平成 30 年 12 月に策定しました「県立高等学校再編振興計画『後期実施計画』」において、各校の振興に向けた取組を明記し、全ての学校で学力向上・進路保障等に取り組むこととしております。</p> <p>なお、平成 35（2023）年度までの統合については、「県立高等学校再編振興計画『前期実施計画』・『後期実施計画』」で定めたとおりとなっております。</p>